

インフォシス (NASDAQ: INFY)

2011 年度第 3 四半期 (2011 年 10 – 12 月期) の決算を発表

第 3 四半期の売上高は前年同期比で 13.9%増、前期比で 3.4%増

インド、バンガロール: 2012 年 1 月 12 日

ハイライト

国際財務報告基準 (IFRS) に基づく 2011 年度第 3 四半期の連結決算

- 2011 年度第 3 四半期の売上高は 18 億 600 万米ドル、前期比で 3.4%増、前年同期比では 13.9%増
- 2011 年度第 3 四半期の税引き後利益は 4 億 5800 万米ドル、前期比で 11.4%増、前年同期比では 15.4 増
- 米国預託株式一株あたりの利益 (EPADS) は 0.80 ドル、前期比 11.1%増、前年同期比 15.9%増
- 当期中に新規顧客 49 社獲得
- 当期中に社員数 9,655 人増加 (純増 3,266 人)
- 2011 年 12 月末日時点での社員数は 145,088 人

「欧州の金融危機を伴う先進国の経済成長の低下が大きな要因となっている世界経済の状況は、IT 業界の成長に影響を与える可能性があります。」と最高経営責任者兼代表取締役の S.D.シブラルは述べています。「当社は短期的な課題に左右されることなく長期的な成長機会にフォーカスして、イノベーションを促進し、お客様へより多くのリターンそしてさらに高いビジネス・バリューをもたらす様々なプラットフォームやソリューションに投資しています。」

業績見通し

IFRS に基づく当社の 2011 年度第 4 四半期と 2011 年度通期 (2011 年 4 月 - 2012 年 3 月) の見通し (連結) は以下の通りです。

IFRS に基づく見通し (連結)*

2011 年度第 4 四半期

- 売上高は 18 億 600 万米ドルから 18 億 1000 万米ドル、前年比成長率は 12.7%から 13.0%となる見込み
- 米国預託株式一株あたりの利益 (EPADS) は 0.81 米ドル、前年比成長率は 15.7%となる見込み

2011 年度通期

- 売上高は 70 億 2900 万米ドルから 70 億 3300 万米ドル、前年比成長率は 16.4%となる見込み
- 米国預託株式一株あたりの利益 (EPADS) は 3.0 米ドル、前年比成長率は 14.5%となる見込み

* 主要通貨の為替レート: 豪ドル / 米ドル 1.02、英ポンド / 米ドル 1.54、ユーロ / 米ドル 1.29

受賞と評価

プロクター & ギャンブル (P&G) において実施・完了した受注 / 出荷 / 請求プログラムの導入をはじめ、当社の高品質なコンサルティング、技術、BPO サービスが高く評価され、P&G「ビジネス・パートナー・オブ・ザ・イヤー」賞を受賞。また、Oracle OpenWorld では 3 年連続で Oracle North America Titan Award を受賞しました。

Star News and the World Brand Congress ではブランド・エクセレンス IT 部門賞に選ばれました。Bloomberg UTV CXO Awards 2011 においては、「IT 企業従業員が選ぶ最も称賛される IT 企業」の People's Choice Award を受賞。

また、Teleos が The KNOW Network と共同で主催し、世界的に評価の高い Global Most Admired Knowledge Enterprises (MAKE) Award 2011 にも選ばれています。

サービス拡大と重要プロジェクトについて

再編を経て強化された組織体制と未来企業を目指すという当社の信念は、お客様との戦略的パートナーシップを強化する上で重要な役割を果たしています。また、コンサルティングを主体としてビジネス・トランスフォーメーションやオペレーションの効率化、イノベーションの促進を確実に実現する当社のサービスは、世界各地の主要な市場で急速かつ着実に浸透しています。

Consulting and Systems Integration (コンサルティング&システム・インテグレーション部門)

当社が取り組む次世代のコンサルティングは、IT ビジネス界に新しいトランスフォーメーション・モデルをもたらしています。

大手アグリビジネス企業により業務変革サービスおよびビジネス IT サービスのグローバルパートナーに選ばれました。その一環として複数年のサービス契約を獲得。統一シェアード・サービス・エンゲージメントを通じて世界 5 大陸に安定かつ予見性のあるサービスを提供します。

アジア太平洋地域有数のビール会社からはあらゆる IT ニーズに対応する戦略的サプライヤーに選定され、トレード・プロモーション管理ソリューションの設計と開発を受注。大手石油ガス企業では、同社財務部門の業務変革および統一技術プラットフォームへの移行プロジェクトを受注。同プログラムでは世界 14 カ国において Oracle E-Business Suite Financials をベースにしたグローバル会計ソリューションの導入およびロールアウトを行い、欧州、中東、アジア太平洋の 40 以上の法的エンティティが対象となります。

Business IT Services (ビジネス IT サービス部門)

ビジネス IT サービスに対する当社の統合サービス・デリバリ・アプローチを通じて、お客様の事業をさらに最適化するお手伝いをしています。

世界的大手香料メーカーからグローバル・インフラの保守およびサポートを受注し、データセンター、ネットワーク、サーバー管理、メッセージングなどを対象としたサポートを今後 4 年間提供します。欧州大手自動車メーカーからは、販売、ディーラー運営、サプライ・チェーン、部品、アフターサービスおよび保証、マーケティング、顧客管理、財務、人事などに関連する約 150 個の IT アプリケーションの開発および最適化の単一サプライヤーに選定されました。

大手記録情報管理会社では当社のテスト／品質保証 (QA) サービスを通じキャパシティ増量および能力強化を図り、同社のグローバル製品開発の品質改善に着手。これにより管理と予測可能性が強化され、QA に対してより高度な戦略的アプローチを採用できるようになります。

大手小売会社銀行部門からは、アップセル、クロスセル、新製品投入の強化を目指した新しいオンライン・バンキング・プラットフォームの開発を受注。新しいアーキテクチャーで構築された当ソリューションはシームレスな統合機能を備え、同社とビジネス・パートナー間の関係強化やコミュニケーション向上が図られます。

工業生産性ソリューションの大手プロバイダーからは当社が進める財務業務変革プログラムを加速させるためのパートナーに選定され、会計、報告、仕入元請求書処理など特定の経理業務のアウトソーシングを受注。

Products, Platforms and Solutions (製品／プラットフォーム／ソリューション部門)

製品／プラットフォーム／ソリューション分野の勢いは未だ衰えることがなく、当社の非線形成長を加速させる大きな要因になっています。

Finacle™

当社のユニバーサル・バンキング・ソリューションである Finacle™ は引き続き成長軌道を辿り、当期中に新たに 10 件の案件を獲得しています (内訳: 欧州／中東／アフリカ (EMEA) 4 件、アジア太平洋 (APAC) 地域 6 件)。また、当期

中に APAC14 件、EMEA10 件、アメリカ大陸 2 件の合計 26 件のプロジェクトが本稼働を開始しています。当期は Finacle™ソリューションに対して業界アナリストから数多くの評価があり、Aite Group からは同社ベンダー評価レポート「メインストリーミング・モバイル: モバイル・バンキング・ベンダー・レビュー」の中で Finacle™モバイル・バンキング・ソリューションの技術アーキテクチャーおよび多彩な機能に対する称賛を得ています。Javelin Strategy & Research からも同社の「2011—2012 年モバイル・バンキング・ベンダー・スコアカード」において Finacle™モバイル・バンキング・ソリューションが搭載する USSD 対応のトライモード・アクセス機能を始め、コストとコンプライアンス重視、変化する市場ニーズに対応可能な完全セグメント化ソリューションなどが高い評価を受けています。

Infosys SocialEdge™

世界的に有名なスポーツブランドは、当社の SocialEdge™をベースに社員がグローバルに交流できる次世代コラボレーション・コミュニティの構築を目指しています。このイニシアチブが成功することですべての部署において従業員の生産性強化、共創の実現、イノベーションの促進が期待されます。大手情報会社においても、顧客との関係強化および新たな収益獲得を目標に当社が取り組む特別利益団体をターゲットにしたコンシューマー・エンゲージメント・イニシアチブの設計および導入に SocialEdge™が採用されています。欧州ハイテク製造会社では、消費者マインドやブランド・イメージの把握およびコンシューマー・エンゲージメント・ロードマップの策定に SocialEdge™ソーシャル・アナリティクス・ソリューションが利用されています。

Cloud(クラウド)

クラウド事業は引き続き力強い勢いを見せ、当期中に 15 件以上の案件を獲得。クラウド・エコシステム・インテグレーターとしてアジア太平洋地域の大手電気通信会社に対してプライベート・クラウド環境を設置し、同社の顧客サービス強化に役立っています。

当社はマイクロソフトとクラウドに関する覚書に調印。今回のアライアンスにより、Windows Azure、Office 365、プライベート・クラウドなど既に実績あるマイクロソフトのクラウド技術を当社のグローバル事業展開、豊富な業界知識、幅広いサービス、革新的なサービスと融合させて、ハイブリッド・クラウド全域でソリューションを開発すると共に、お客様に必要なクラウド環境を共創および構築します。

Mobility(モビリティ)

当社のモビリティ関連サービスは世界中のお客様から大変注目されています。欧州通信会社では、モバイル POS ソリューションを導入して同社小売店の売場オペレーションの強化を図りました。米系大手グリーティング・カード会社からは、当社の mBrochure ソリューションを活用した独特なモバイル版サービス・カタログの開発を受注しています。

米系金融サービス会社に対しては、モバイルをベースにした独特なパーソナル・カード／支出管理ソリューションを開発。同ソリューションは既に 6 つの主要市場に導入されています。米系大手産業機器メーカーでは、営業業務の最適化に役立つモバイルの店舗／倉庫位置検索ソリューションを開発。

Sustainability(サステナビリティ)

持続可能な成長を達成するためのパートナーとして、数多くのお客様からお選びいただいています。ファッションメガネ会社からは、エネルギーおよび資源の消費を監視、分析、報告する業界屈指のエンタープライズ・カーボン・エネルギー・リソース・マネージメント(ECERM)ソフトウェアの導入を受注しました。大手家電メーカーにおいては、法令順守を目的とした材料情報完全開示(FMD)グローバル・プラットフォームの基礎作りに協力しています。

インド国内事業部

インド市場は引き続き堅調な伸びを見せています。インド国内大手電気通信会社から戦略的契約を獲得し、SAS Campaign Manager および HP 製 Vertica ソリューションをベースとしたキャンペーン管理ソリューションを提供することが決定しています。同ソリューションを使用することで同社は特定のイベントおよび使用動向に基づき契約者にほぼリアルタイムでプロモーションを提供することが可能になります。ソリューションは今後スケールアップが図られより多くの契約者を対象にすることが可能になり、収益と顧客ロイヤリティの向上が期待されます。その他にも、インド大手アルミメーカーからエンド・ツー・エンドのアプリケーション導入プロジェクトを受注しました。

プロセス・イノベーション

当期中にインドおよび米国において新たに 30 件の特許申請を提出。これによりインドおよび米国での累計特許出願数(保留)は 449 件となり、米国特許商標庁より 35 件の特許が認められています。

流動性について

2011 年 12 月 31 日現在の売却可能金融資産および譲渡性預金を含めた現金・預金および現金同等物は 37 億米ドル(2010 年 12 月 31 日現在は 36 億米ドル)。

「世界の為替市場は依然不安定であり、インド・ルピーは当期中に 11%下落しました。」と取締役兼最高財務責任者の V・バラクリシュナは述べています。「不透明な経済状況の中で通貨の激しい変動に対応することは、業界にとって一つの難題となるでしょう。しかし、当社の柔軟な財務モデルとこれまでの高品質な成長へのフォーカスにより、この困難な状況をより良い位置で乗り越えられると信じています。」

当社について

当社の 14 万 5000 人の社員は測定可能なビジネス・バリューを提供することで世界で活躍する多くの企業から信頼を得ています。当社はビジネス・コンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供して世界 30 カ国以上のお客様に未来企業を目指すお手伝いをしています。

当社(NASDAQ:INFY)に関する詳細は当社 Web サイトをご覧ください。www.infosys.com

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2010 年会計年度(2011 年 3 月 31 日付)年次報告書(Form 20-F)や 2011 年第 1 四半期(2011 年 4 月–6 月期)、2011 年第 2 四半期(2011 年 7 月–9 月期)の各四半期報告書(Form 6-K)を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ先

投資家関連	Avishek Lath, India +91 (80) 4116 7744 avishek_lath@infosys.com	Sandeep Mahindroo, US +1 (646) 254 3133 sandeep_mahindroo@infosys.com
メディア対応	Sarah Vanita Gideon, India +91 (80) 4156 4998 Sarah_Gideon@infosys.com	Ted Bockius, USA + 1 (510) 759-9432 Ted_Bockius@infosys.com

中間財務報告 (IAS 34 に準拠して作成された無鑑査の要約中間連結決算表)

インフォシス リミテッドと子会社

無鑑査連結貸借対照表

(100 万ドル、株式データを除く)

	2011 年 12 月 31 日	2011 年 3 月 31 日
資産		
流動資産		
現金および現金等価物	\$3,671	\$3,737
売却可能金融資産	2	5
譲渡性預金への投資	46	27
売掛金	1,140	1,043
未請求収益	297	279
金融派生商品	-	15
前払費用とその他流動資産	288	206
流動資産合計	5,444	5,312
非流動資産		
有形固定資産	955	1,086
のれん	160	185
無形資産	24	11
売却可能金融資産	2	5
繰延税金資産	66	85
所得税金資産	155	223
その他非流動資産	30	103
非流動資産合計	1,392	1,698
資産合計	\$6,836	\$7,010
負債および資本		
流動負債		
金融派生商品	\$58	-
買掛金	6	10
未払法人所得税	175	183
前受金	3	5
前受収益	108	116
従業員給付債務	97	31
引当金	27	20
その他流動負債	473	451
流動負債合計	947	816
非流動負債		
繰延法人所得税負債	5	-
従業員給付債務	-	58
その他流動負債	15	14
負債合計	967	888
資本		
株式資本 額面価格 5 ルピー (0.16 ドル)		
発行済み株式 600,000,000 株		
2011 年 12 月 31 日現在 571,385,517 株		
2011 年 3 月 31 日現在 571,317,959 株		
自己株式 2,833,600	64	64
資本剰余金	703	702
利益剰余金	6,046	5,294
その他の資本の構成要素	(944)	62
親会社の所有者に帰属する持分合計	5,869	6,122
非支配持分	-	-
資本合計	5,869	6,122
負債および資本の合計	\$6,836	\$7,010

インフォシス リミテッドと子会社
無鑑査連結包括利益計算書

(100 万ドル、株式データを除く)

	2011 年 第 3 四半期	2010 年 第 3 四半期	2011 年 9 ヵ月 (12 月 31 日付)	2010 年 9 ヵ月 (12 月 31 日付)
売上収益	\$1,806	\$1,585	\$5,223	\$4,439
売上原価	1,030	906	3,077	2,561
売上総利益	776	679	2,146	1,878
営業費用:				
販売費	88	88	275	244
管理費	128	112	386	319
営業費用合計	216	200	661	563
営業利益	560	479	1,485	1,315
営業外収益	82	65	266	175
税引前利益	642	544	1,751	1,490
法人所得税費用	184	147	498	393
税引後利益	\$458	\$397	\$1,253	\$1,097
その他の包括利益				
売却可能金融資産の公正価値の純変動	-	-	\$(2)	\$(1)
在外営業活動体の換算損益	(442)	38	(1,004)	49
その他の包括利益合計	\$(442)	\$38	\$(1,006)	\$48
包括利益合計	\$16	\$435	\$247	\$1,145
当期利益の帰属				
親会社の所有者	\$458	\$397	\$1,253	\$1,097
非支配持分	-	-	-	-
	\$458	\$397	\$1,253	\$1,097
包括利益合計の帰属				
親会社の所有者	\$16	\$435	\$247	\$1,145
非支配持分	-	-	-	-
	\$16	\$435	\$247	\$1,145
1 株当たり当期利益				
基本的 1 株当たり利益(ドル)	0.80	0.69	2.19	1.92
希薄化後 1 株当たり利益(ドル)	0.80	0.69	2.19	1.92
1 株当たり収益算定に使用される加重平均株式				
基本的	571,377,084	571,246,801	571,356,602	571,138,078
希薄化後	571,396,560	571,380,888	571,394,949	571,358,432

注:

- 2011年第3四半期(12月31日付)と2011年度9か月の無鑑査の連結貸借対照表および損益計算書は、2012年1月12日に取締役会にて記録されました。
- 当社の業績に関する概況報告書については www.infosys.com からダウンロードしてください。